



4月に完成を予定している、日本郵便株式会社（仮称）中国東部郵便処理施設（長良）。市長と議長がランドデザインの展望を語る



土地利用のあり方を変える
ランドデザイン改革

市長 グランドデザインのトピックスといえば、中原地区の企業誘致ゾーンと、岡山総社インターチェンジ西のゾーンです。その延長線上に、雇用者を受け入れる外部からの定住者の住居エリア整備ということが急務になってくると思います。

議長 企業が来たときの住居ゾーンとそこで生活するための一部の商業ゾーンは当然必要だと思えます。心配なことは、市の中心がそこに移ってしまうのではないかとということです。中心市街地の人たちの不安材料の一つです。今でもシャッター通りになりつつあるところが、もっと寂れてしまうんじゃないかという話は聞きますね。東ゾーンと中心ゾーンをどのように連携させていくかということが、大きな課題の一つではないかと思えます。

市民力でつくる
新たな観光のかたち

市長 岡山総社インターチェンジ西のゾーンには雇用が少なくとも2000人生まれます。県立大学は学生と教授陣で現在2000人を超えています。計4000人の外部人口がいて、その人を定住に結び付けていくエリアがどこかといえ、県立大学のあたりが理想的です。新たな学園都市をつくるべく、県との折衝に臨んでいきます。また、従来のエリアとの融合も視野に入れていきたいと思っています。

市民力でつくる
新たな観光のかたち

市長 総社市の観光は、2次交通をどう整備していくか、観光地と観光地を結びつける交通インフラをどうつくっていくかというところに重きを置くべきだと思います。

議長 総社の観光は、さまざまな資源があるんですけども、どこも点在しています。点から線へ、線から面へというのが理想でしょうけれども、とりあえず点から線へということからすると、2次交通は必ず確保していかねばなりません。検討していかねばならないことだと思います。

新たな特産商品
小学校ライスカレー

市長 私、秦小学校で出た給食のカレーの味をよく覚えていて、秦小学校の正門や昔の校舎がずっと心の中にあります。母校の味を再び味わうことを、多くの市民がどの学区でも共有できるというのは、一つの地域おこしの醍醐味じゃないでしょうか。

全国から続々と
視察団が総社市へ

議長 今、総社市は全国的にも脚光を浴びています。どういふことかというところ、他市議会からの視察がすごく増えているんです。

議長 地域の皆さんとPTA、学校の皆さんが一緒になって考え活動していく過程が大事です。そうじゃ小学校ライスカレーには期待していますよ。

市長 「障がい者千人雇用」、「雪舟くん」、「地・食べ」、「英語特区」など、さまざまな分野です。

2017年
新年の抱負を語る

市長 個人的な目標でいうと、昨年は年間1000

分かりやすい議会、透明性の高い議会を
主張していきたい

総社市議会議長 荒木 勝美

議長 中国市議会議長会に行っても、「この前視察に行きました」とよく言われるんです。中国地方のなかだけでも多くの市が来てくれているということです。

市長 全国的には視察のハードルが高いなかで、よくたくさん市の来られていていると思いますね。

議長 私は、この歳になるとありふれた言葉、「健康第一」。これしかありません。

議長 議長も一緒に走りましょうよ。体力が付きまします。

議長 市長のように走れませんよ。今は週に2、3回だいたい2キロくらい、ウォーキングをしています。

議長 市長としての目標は、過去を振り返ることなく挑戦し続けることですね。勇気をもって市民のために前進していく。常にそれを心掛けて変革を求めて進んでいきたいです。そして、一人ひとりの市民との対話を大切に

議長 議会としても、市民にとつて分かりやすく開かれた議会、透明性の高い議会を求めていかないといいけません。政務活動費については、29年度からは事務局で、いつでも誰でも閲覧できるようにしようと思います。チューッピには及びませんが、総社市は議会改革度調査ランキング2015で全国70位にランクインしています。まずは傍聴に来ていただいて、議会に対していろいろな意見を言っていたらいいと思います。今年も市民のためにがんばっていきましょう。

議長 今日ありがとうございました。

勇気をもって市民のために前進していく
常に変革を求めて進んでいきたい

総社市長 片岡 聡一